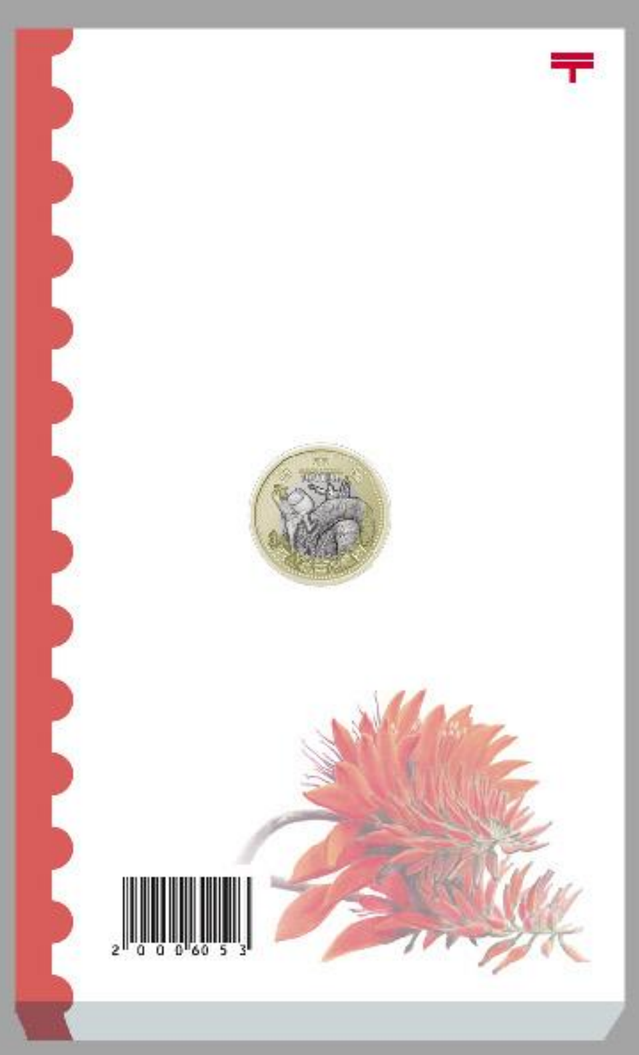
●ケース表イメージ

●ケース裏イメージ



●内側（三つ折り）イメージ

沖縄県

沖縄県は九州から台湾に連なる南西諸島の南半分、およそ北緯 24 度から 28 度、東経 122 度から 132 度に位置しており、距離にして東西約 1,000km、南北約 400km に及ぶ広大な海域に散在する琉球諸島の島々から成りたっています。

気候は亜熱帯海洋性気候に属し、一年を通じて温暖で、全国でも比較的雨量の多い地域です。

沖縄県章

沖縄県名称の表記、右上の部分を一つ半の「の」で構成するデザインにより県を象徴しています。
また、世界地勢図に、そしてグローバルに伸びゆく県の発展性を象徴し、いわゆる「青空」「平和」「発展」のシンボルです。
昭和47年5月に制定されました。

沖縄県の鳥（ノグチゲラ）

世界で確認したものがほとんどない沖縄諸島固有の鳥として、国の特別天然記念物に指定されています。地図記号の表現にはやや青緑色で、県の鳥です。
沖縄本島北部山地にのみ生息する種分類の一属一種の鳥である。と、昭和30年に特別天然記念物に指定されていること、そして生息数が減少し、そのまま放置すれば絶滅のおそれがあるという点で、県の鳥として選ばれました。
昭和47年11月に制定されました。

沖縄県の花（ディゴ）

マメ科の常緑大高木で琉球固有種です。小枝の先端の比較的短い花序をなし、深紅色で燃えるように美しい花が3月から5月頃に咲きます。
沖縄の方は、明日計画が実現するのにかこつけて、親を喜ばせて大きな効果があること、また母親に、健康の代表として用いられる薬草名種類が多いという点で「ディゴ」が県の花に選ばれました。
昭和47年10月に制定されました。